

幼稚園良い子の発表会

11月30日(土)村幼稚園ホールにて「良い子の発表会」が行われ、久保木村長をはじめ、来賓や保護者の皆様をお迎えして、年少代表児のはじめの言葉から会が始まりました。

第一部の年少3クラスは、「劇遊び」「三びきのこぶた」「リズム楽器遊び」「小さな世界・ミッキーマウス」他「劇遊び」「うぞのいす」。

第二部の年中2クラスは、「音楽劇『ももたろう』」「体育遊び『ももりんぴつく』」。

第三部の年長3クラスは、「まつ組笑顔の音楽会『オペラデイ・オペラダ』他」「劇『十二支のおはなし』」「和太鼓・他『和で遊ぼう』」を発表しました。

発表会まで子ども達は、先生や友達と力を合わせ、一人ひとりが一生懸命に練習に取り組んできました。当日はどのクラスもその成果を十分に発揮し、

元気に発表する姿から、大きな成長を感じる事ができました。発表会で成し遂げた経験は大きな自信となりました。今後の園生活に期待したいと思います。



おわりのことば (年長児全員)



年少・小さな世界、ミッキーマウスマーチ

保育所クリスマスお楽しみ会

12月14日(土)保育所ホールにてクリスマスお楽しみ会が行われました。

0歳児から2歳児クラスの子ども達が歌やリズム、そして劇あそびなど



年長・十二支のおはなし



年中・ももたろう



白雪姫役の子ども達

最後にサンタさんの登場で会場は大変盛り上がり、子ども達へプレゼントが一人ずつ手渡され、笑顔いっぱいの子ども達でした。役員と職員によるリズム「ジャンボリミッキー」も大変好評でした。ご協力いただいた役員の皆さんありがとうございました。



上手に発表できたね



代理で目録を手渡す
三浦義博氏

(株)京葉興業寄付金贈呈
12月11日(水)役場にて、株式会社京葉興業代表取締役の鈴木宏和氏より子ども達の教育に役立ててほしいと、多額の寄付をいただきました。
今回いただいた寄付は本村の教育振興資金として活用いたします。

加藤さん、大森さん(光南高)チアダンス全国大会出場

村内在住の加藤樹瑛璃さん、大森菜央さんが所属する光南高校の応援団・チアリーダー部「Red Phoenix (レッドフェニックス)」は、過日行われたチアダンス大会東北予選大会で見事優勝し、11月30日(土)東京都で開催された全日本チアダンス選手権大会チアダンス部門高校生編成の出場権を獲得しました。

11月21日(木)加藤さんと大森さんは、出場のあいさつのため来庁し、鈴木教育長から激励金を手渡されました。



激励金を受け取る大森さん(左)と加藤さん(右)

ボランティア連絡協議会 落ち葉清掃で環境美化

11月29日(金)村ボランティア連絡協議会(五十嵐寛会長)は農村環境改善センター及び発達支援センター周辺の落ち葉などの清掃活動を行いました。この事業は毎年樹木の葉が落ちた時期に行っています。



清掃作業の様子

村功労者表彰

11月19日(火)村役場村民ホールにて功労者表彰式が行われました。受賞者と功績は次のとおりです。

【教育文化功労表彰】

◆菊地幸次氏
15年間村社会教育委員として活躍し、うち1年間は委員長を務め、村の教育文化に功労されました。

◆箭内達秀氏
14年間村社会教育委員長を務め、村の教育文化に功労されました。

【善行功労】

◆梅宮吉男氏
泉崎図書館、第一小学校、第二小学校図書購入費として多額の金員を寄付されました。

◆株式会社京葉興業
代表取締役 鈴木宏和氏
教育振興基金として多額の金員を寄付されました。

◆株式会社福南建設
代表取締役社長
吉田喜洋氏

教育資金として多額の金員を寄付されました。

◆長谷部蘭子氏
住宅用の土地の寄付をされました。

なお当該土地は、今年度事業として若年層の定住促進を目的とした戸建住宅の建設地として利用しています。

◆株式会社兼千
代表取締役 溝井兼一郎氏
「はにわの里」敷地内に建物を寄付されました。



受賞された皆さん

第12回泉崎卓球大会

11月16日(土)、農業者トレーニングセンターにおいて泉崎村卓球愛好者主催による第12回泉崎卓球大会が行われました。

今年は、北は宮城県から南は長崎県まで全国各地より総勢50名が地酒やコーヒーマーカーなどの大会賞品を各自持参して集まりました。

当日は恒例のくじ引きによるペア抽選を行い、ミックスダブルスにより競い合い、水野谷(中島村)・渡辺(古殿町)ペアが優勝を飾りました。



参加者の皆さん

クリスマス子ども会開催

12月7日(土)中央公民館主催のクリスマス子ども会が開催され、幼稚園児から小学4年生までの子ども達とその保護者、約60名が参加しました。

参加した子ども達は、ボランティアサークル「いずみぎ語りのお会」による紙芝居やパネルシアター、白河市の「劇団ボロボロ」によるクイズ遊びや人形劇、吹奏楽団「スプリングウインドアンサンブル」の演奏を楽しみ充実した時間を過ごしました。

また、最後にサンタさんから子ども達にプレゼントが手渡され、ひと足早いクリスマスを満喫していました。



演奏に合わせて踊る子ども達

大出ネンさん賀寿祝

大出ネンさんが11月18日(月)に百歳の誕生日を迎えられ、同日、賀寿贈呈式が特別養護老人ホームケアハウス泉崎にて行われました。

式には、箭内副村長、鈴木村議会議長、緑川村

選挙関係功労者表彰

選挙制度130周年記念選挙関係功労者表彰等伝達式が、12月12日(木)に福島市杉妻会館で行われました。この式において、泉崎村選挙管理委員会委員長長佐川博孝氏が3期12年の功績が認められ、総務大臣感謝状が渡されました。福島県内の表彰者は、内閣総理大臣表彰1名、総務大臣表彰4名、総務大臣感謝状9名となります。



表彰された佐川博孝氏

老人クラブ連合会長、社会福祉法人西白河ライフ

ケア会長谷部理事長が出席し、知事賀寿や村長賀寿、記念品、祝金等の贈呈が行われ、ネンさんの長寿をお祝いしました。これからもお元気で長生きしてください。



100歳おめでとうございます

冬休み期間子ども放送

冬休み期間中に子ども達の帰宅時間を知らせる子ども放送を行うのは、泉崎第一小学校6年生の鏝ひなたさんです。



子ども放送を担当する鏝ひなたさん

交通安全テント村作戦

12月19日(木)村交通対策協議会が年末年始の交通安全啓発のため、ツルハドラック泉崎店前の交差点にてテント村作戦を行いました。交通安全を呼びかけました。

いちようの会門松制作

いちようの会(本柳隆夫会長)は4対の門松を制作し、役場、幼稚園、カントリーヴィレッジ、中央公民館の4か所に寄贈しました。

12月5日(木)会員17名が室内ゲートボール場に集合し、朝切り出した青竹10数本を電動のこぎりを使い慣れた操作で形を整え、3本ひとまとめにし、松・梅・南天などと組み合わせ手際よく作りました。



門松制作の様子

<訂正とお詫び>

広報いずみぎ12月号(N628)の掲載記事で5ページ及び14ページに誤りがありました。

皆さまには、お詫び申し上げますと共に次のとおり訂正させていただきます。

5ページ 駅伝選手インタビューの記事
第11区本柳さんの学年
(誤)・・・本柳 佑菜 (安積高校1年)
(正)・・・本柳 佑菜 (安積高校2年)

14ページ 村民文化祭の記事
商工会賞受賞者の御芳名
(誤)・・・藤田 こはる
(正)・・・新田 こはる



テント村作戦の様子

第23回小学生レシテーションコンテスト

12月1日(日)泉崎第二小学校で小学生レシテーションコンテストが開催されました。今年度は日本語の部14名、英語の部11名の計25名の児童が出場しました。

児童たちは来場者を前に緊張しつつも出場者一人ひとりが、家庭や学校での練習の成果を堂々と発表していました。また、その姿に会場内は感動に包まれ大きな拍手と声援が送られていました。

コンテスト開催にあたりご協力をいただきました。また、関係各位の皆さまに心より感謝申し上げます。成績は、次の通りです。

【日本語の部】

小学生Ⅰ部(1～2年生) 最優秀賞

緑川 優音(二小2年) 優秀賞

大塚 悠真(二小2年) 小学生Ⅱ部(3～4年生)

最優秀賞 菊地友里愛(二小3年)

優秀賞

室 彩葉(一小4年)

小学生Ⅲ部(5～6年生)

最優秀賞

木野内和奏(二小6年)

優秀賞

大森 未羽(一小6年)

【英語の部】

小学生Ⅰ部(1～2年生)

最優秀賞

久保木美咲(一小2年)

優秀賞

本柳 沙愛(一小1年)

小学生Ⅱ部(3～4年生)

最優秀賞

鈴木 大翔(二小4年)

優秀賞

笠岡 莉羽(一小4年)

小学生Ⅲ部(5～6年生)

最優秀賞

秋 迦成(一小6年)

優秀賞

郷 來寧(二小6年)



練習の成果を出し切った児童たち

泉崎村の教育 ～シリーズ4～

泉崎村教育委員会

泉崎村教育委員会では、令和元年度の教育施策の柱として5つの重点を設けています。

1. 「ふるさとを愛し活躍できる子どもを育てる」学校教育の推進
2. 生きる喜びが生まれる生涯学習の推進
3. 村民の活力を育む生涯スポーツの振興
4. 家庭の教育力向上と子育ての支援
5. 教養を高め生活を潤す文化活動の推進

12月号に引き続き教育委員会の重点施策の推進状況についてお知らせします。第4回は、「3. 村民の活力を育む生涯スポーツの振興」です。

施策1 生涯学習施設の充実

①体育施設・設備整備事業

さつき運動公園を中心として、競技施設が整備されています。身近なところにスポーツに親しむ環境が整っていることでスポーツに親しむことができます。毎年、施設設備の修繕と備品等の購入を継続して行っています。今年度は、卓球用備品の整備、野球場の施設設備の修繕を計画的に行っています。また、長く使用できなかった陸上競技場も来年春から使用が可能となります。

施策2 生涯スポーツの振興

①子どもから高齢者までスポーツが楽しめる環境の整備

住民参加型のスポーツ教室実施を推進しています。スポーツに関係する各種団体が連携し各種スポーツに取り組んでいます。バスケット、野球、バレー、ソフトボール、パークゴルフ、ゲートボール競技等。生涯スポーツの振興が求められています。やりたいスポーツができるためには、指導者の確保と組織の立ち上げが必要になります。

②各種スポーツ教室・協会活動の自主・自立体制への推進

村では、体外的に行われる各種スポーツ大会に参加しています。今年度も第31回市町村対抗福島県駅伝大会、第13回市町村対抗福島県軟式野球大会、第6回市町村対抗福島県ソフトボール大会(台風により中止)に参加しました。結果等については広報等でお知らせしています。大会出場にあたり村内居住の同年代の皆さん、スポーツに魅力を感じる方々の熱意とチームワークで競技力をあげています。特に、駅伝部門では、中学生から社会人まで組織的、持続的競技力育成の計画が整い、本村の競技力向上に寄与しています。